



# 財政事情を公表

⇒財政課(☎775-4247・FAX776-8873)

毎年6月と12月に財政事情を公表しています。これは市民の皆さんが納めた貴重な税金や国・県からの支出金などがどのように使われているかを知り、市政について理解を深めていただくものです。今回は、平成21年度決算と平成22年度上半期の収支状況をお知らせします。

## 平成21年度決算

一般会計

### 実質収支は12億2千万余円

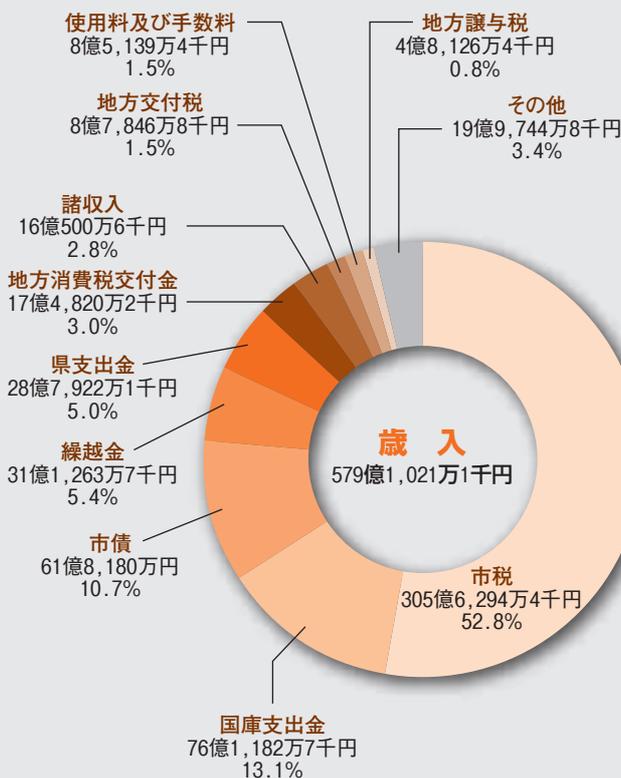
平成21年度の一般会計当初予算額は、506億6,000万円でした。その後6回の追加補正を行い、最終予算額は前年度からの繰越事業費を含めて598億9,840万5千円となりました。

この予算に対する決算額は、歳入が579億1,021万

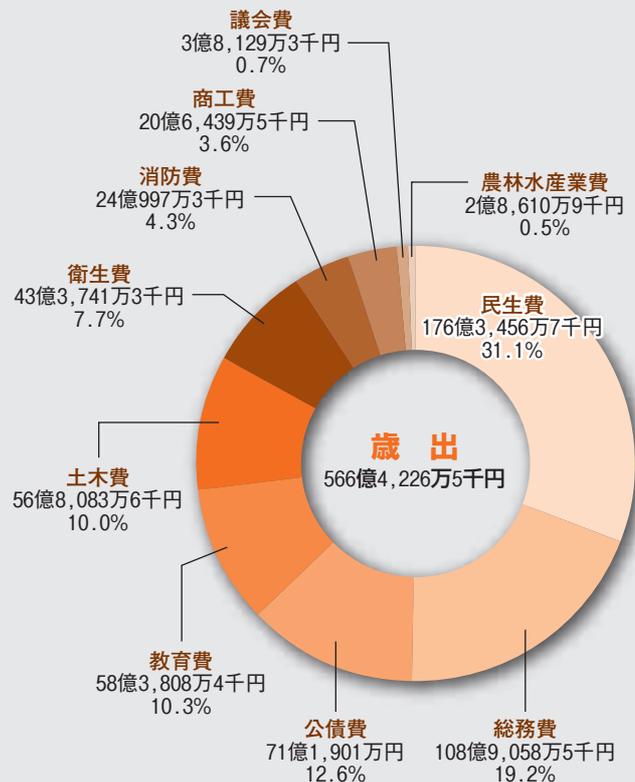
1千円、歳出が566億4,226万5千円で、差し引き12億6,794万6千円となりました。この中には、事業の繰り越しにより平成22年度に繰り越される財源4,365万9千円が含まれているので、これを差し引いた実質収支は12億2,428万7千円となりました。

【図1】

#### 歳入



#### 歳出







## 「健全化判断比率」と「資金不足比率」

### 制度の背景

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、健全化判断比率と資金不足比率を算定して監査委員の審査に付し、その意見を付けて議会に報告の上、公表することとされています。

この健全化判断比率のうち、いずれかが早期健全化基準以上である場合には「財政健全化計画」を、また財政再生基準以上である場合には「財政再生計画」を策定して健全化に努めることになります。

同様に資金不足比率は、経営健全化基準以上である場合には「経営健全化計画」を策定して健全化に努めることになります。

### 平成21年度決算での各比率

上尾市は基準を大幅に下回ったため、各計画策定の必要はありません。9月28日の総務省による速報では、実質赤字額があるのは13団体、連結実質赤字額があるのは31団体、実質公債費比率の市区町村平均は11.2%、将来負担比率の市区町村平均は92.8%です。

指 標		説 明	上尾市の比率	早期健全化基準	財政再生基準
健全化判断比率	実質赤字比率	一般会計などの実質赤字額(歳入総額-歳出総額)の標準財政規模に対する比率	—	11.61%	20%
	連結実質赤字比率	特別会計を含めた全会計の実質赤字額(または資金不足額)の標準財政規模に対する比率	—	16.61%	40%
	実質公債費比率	一般会計などが負担する元利償還金と準元利償還金の標準財政規模に対する比率	6.6%	25%	35%
	将来負担比率	一般会計などが将来負担する実質的な負債の標準財政規模に対する比率	89.0%	350%	
資金不足比率	水道事業会計	資金不足額の事業規模に対する比率	—	経営健全化基準 20%	
	工業住宅団地開発事業特別会計		—		
	公共下水道事業特別会計		—		

※実質赤字比率、連結実質赤字比率、資金不足比率は、赤字額や資金不足額が生じない限り比率がないものとされます(「—」と表示)。

## 平成22年度上半期(4月1日～9月30日)の収支状況

### ●一般会計収支状況

#### 《歳入》

	歳入予算現額	収入済額
市 税	295億8,496万3千円	158億8,423万2千円
地方消費税交付金	15億7,900万円	9億9,126万9千円
使用料及び手数料	8億6,385万円	4億6,499万6千円
国庫支出金	85億9,862万2千円	35億7,213万円
県支出金	30億3,457万4千円	5億6,817万2千円
繰入金	7億2,659万4千円	261万5千円
繰越金	7億4,199万2千円	12億6,794万7千円
諸収入	13億1,444万3千円	2億3,093万6千円
市債	63億8,260万円	0円
その他	40億4,949万1千円	21億4,130万2千円
合 計	568億7,612万9千円	251億2,359万9千円

(収入率44.2%)

#### 《歳出》

	歳出予算現額	支出済額
議 会 費	3億9,338万5千円	1億9,407万6千円
総 務 費	75億4,338万2千円	36億9,045万3千円
民 生 費	203億8,623万5千円	71億8,899万7千円
衛 生 費	47億5,784万4千円	16億1,459万7千円
農 林 水 産 業 費	1億7,477万円	8,012万5千円
商 工 費	25億4,940万5千円	14億3,323万8千円
土 木 費	48億8,519万4千円	10億1,190万6千円
消 防 費	26億7,357万6千円	12億1,211万円
教 育 費	61億7,465万8千円	21億5,239万8千円
公 債 費	73億277万6千円	34億8,481万6千円
予 備 費	3,490万4千円	0円
合 計	568億7,612万9千円	220億6,271万6千円

(執行率38.8%)

### ●特別会計収支状況

	予算現額	収入済額	支出済額
国民健康保険	201億5,510万円	76億1,177万2千円	98億478万6千円
工業住宅団地開発事業	137万円	66万5千円	0円
公共下水道事業	50億4,368万4千円	9億1,525万7千円	16億5,059万1千円
老人保健	1,160万円	1,912万円	115万8千円
介護保険	97億9,600万5千円	36億7,769万4千円	36億7,944万円
後期高齢者医療	16億9,170万円	6億2,063万7千円	5億4,429万4千円
合 計	366億9,945万9千円	128億4,514万5千円	156億8,026万8千円

(収入率35.0%)

(執行率42.7%)

### ●水道事業会計収支状況

	予算額	収入・支出済額
収益的収入	43億900万円	22億7,807万円
収益的支出	40億6,500万円	12億6,058万円
資本的収入	1億6,500万円	412万円
資本的支出	16億3,300万円	4億5,318万円